

「健康宣言」の策定について

～明るく元気にイキイキと働くことのできる会社を目指して～

トヨタ自動車北海道株式会社は従業員の健康維持・増進を重要な経営課題として捉え、これまで法に基づく定期健診の100%受診はもちろん、生活習慣病の予防のためのBMI低減策として栄養面・運動面からの積極的な支援・施策の展開、及び喫煙率低減策として禁煙チャレンジへの手厚い支援や敷地内禁煙化の推進、またメンタルヘルスでは各種ケア、教育、相談員制度、アフターケア制度等の充実に取り組んでおります。そして更に、健康維持・増進活動を強力に推進していくことを目的に、このたび「トヨタ自動車北海道健康宣言」を策定しました。今後も従業員一人ひとりが将来にわたり明るく元気にイキイキと働くことができるよう会社一丸となって取り組んで参ります。

トヨタ自動車北海道健康宣言

当社は「モノづくりは人づくり」を基本に従業員が最も貴重な経営資源であるとの認識に立ち、従業員一人ひとりがその能力を遺憾なく発揮し意欲的に仕事に取り組んでいくベースとして、心身の健康が最も大切なものであると考えます。

明るく元気にイキイキと働けることは、個人の仕事の成果や成長を生むばかりではなく、職場の活性化や会社の業績向上、発展に繋がっていきます。従業員が常に自らの健康を意識し、健康維持・増進に更に取り組んでいけるように今後も積極的に支援し、心身ともに健康な人づくり・会社づくりに邁進していくことを宣言します。

トヨタ自動車北海道株式会社
取締役社長 高橋 慎弥